

15:13受

1/12

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20370報)

2019年10月18日14時50分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プラント関連パラメータ [10月18日11時00分現在]</li> <li>・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 10月17日]</li> <li>・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 10月16日、17日]</li> <li>・福島第一原子力発電所 サブドレンのP<sub>u</sub>分析結果 [採取日 4月19日、5月17日、6月21日]</li> <li>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 10月14日、17日]</li> <li>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 9月10日、10月16日、17日]</li> <li>・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。</li> <li>・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。</li> <li>・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。</li> </ul> <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクH、Jの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、10月19日に排水を実施します。                  排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 10月13日]</li> </ul> <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/12

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2019年10月18日 11:00現在

(重要事項)  
各計測器については、地震やその他の急激な変化の影響を受けて、通常の計測精度を確保できなくなる場合があります。正しく測定されていない可能性のある計測器も存在している。プラントの状態を把握するために、このような計測器の不確かさも考慮したうえで、複数の計測器から得られる情報を活用して変化の傾向にも着目して総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.6 m <sup>3</sup> /h ※6 CS系: 0.0 m <sup>3</sup> /h ※6 (10/18 11:00 現在)	給水系: 2.0 m <sup>3</sup> /h ※6 CS系: 2.5 m <sup>3</sup> /h ※6 (10/18 11:00 現在)	給水系: 2.0 m <sup>3</sup> /h ※6 CS系: 2.5 m <sup>3</sup> /h ※6 (10/18 11:00 現在)	※6 ※6
原子炉炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 26.5 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 26.4 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 26.4 °C (10/18 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 29.4 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 27.0 °C (10/18 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 29.2 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 28.4 °C (10/18 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 26.7 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 26.4 °C (10/18 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 30.6 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 29.1 °C (10/18 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 29.8 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 27.8 °C (10/18 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.13 kPa g (10/18 11:00 現在)	1.34 kPa g (10/18 11:00 現在)	0.39 kPa g (10/18 11:00 現在)	
蒸発器入流量 ※3	RPV (RVH-A): 15.88 Nm <sup>3</sup> /h (RVH-B): - Nm <sup>3</sup> /h (JP-A): 14.14 Nm <sup>3</sup> /h (JP-B): - Nm <sup>3</sup> /h PCV: - Nm <sup>3</sup> /h (10/18 11:00 現在)	RPV-A: 13.67 Nm <sup>3</sup> /h RPV-B: - Nm <sup>3</sup> /h PCV: - Nm <sup>3</sup> /h (10/18 11:00 現在)	RPV: 17.08 Nm <sup>3</sup> /h PCV: - Nm <sup>3</sup> /h (10/18 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	20.3 m <sup>3</sup> /h (10/18 11:00 現在)	17.02 Nm <sup>3</sup> /h (10/18 11:00 現在)	20.46 Nm <sup>3</sup> /h (10/18 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (10/18 11:00 現在)	A系: 0.06 vol% B系: 0.05 vol% (10/18 11:00 現在)	A系: 0.15 vol% B系: 0.14 vol% (10/18 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 1.20E-03 Ba/cm <sup>3</sup> 検出限界値 3.70E-04 Ba/cm <sup>3</sup> B系: 指示値 1.35E-03 Ba/cm <sup>3</sup> 検出限界値 3.50E-04 Ba/cm <sup>3</sup> (10/18 11:00 現在)	A系: 指示値 ND Ba/cm <sup>3</sup> 検出限界値 1.5E-01 Ba/cm <sup>3</sup> B系: 指示値 ND Ba/cm <sup>3</sup> 検出限界値 1.4E-01 Ba/cm <sup>3</sup> (10/18 11:00 現在)	A系: 指示値 ND Ba/cm <sup>3</sup> 検出限界値 2.2E-01 Ba/cm <sup>3</sup> B系: 指示値 ND Ba/cm <sup>3</sup> 検出限界値 2.2E-01 Ba/cm <sup>3</sup> (10/18 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	26.0 °C (10/18 11:00 現在)	26.3 °C (10/18 11:00 現在)	25.4 °C (10/18 11:00 現在)	※5 (10/18 11:00 現在)
FPC 注水ノック 水位	2.77 m (10/18 11:00 現在)	4.09 m (10/18 11:00 現在)	3.24 m (10/18 11:00 現在)	67.0 X100mm (10/18 11:00 現在)

(計測値に関する事項)  
※1: 指示値がマイナスの場合は0.0vol%と記載する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)  
※2: 指示値が放射能濃度管理システムの水素濃度を記載する。  
※3: 指示値が排気流量管理システムの排気流量を記載する。原子炉格納容器排気流量の単位はNDと記載する。  
※4: 使用状態の低減・圧力で流量修正した値を記載する。  
※5: 4号機使用済燃料プール冷却系一次系ポンプ停止中  
※6: 作業者に伴い、原子炉注水調整員が監視中

3/12

2019年10月18日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for date (9/29 to 10/17) and rows for measurement locations ① through ⑩. Values are mostly ND (Not Detected) with some numerical data in parentheses.

Cs-134 (Bq/L)

Table with columns for date (9/29 to 10/17) and rows for measurement locations ① through ⑩. Values are mostly ND (Not Detected) with some numerical data in parentheses.

Cs-137 (Bq/L)

Table with columns for date (9/29 to 10/17) and rows for measurement locations ① through ⑩. Values are mostly ND (Not Detected) with some numerical data in parentheses.

- <測定箇所>
①4号/8号建屋南東
②プロセスマシ建屋北東
③プロセスマシ建屋南東
④プロセスマシ建屋南西
⑤補固体廃棄物処理建屋南
⑥サイトバンガ建屋南西
⑦焼却工作建屋 西側
⑧補固体廃棄物処理建屋北
⑨サイトバンガ建屋南東

\*①はサンプリング・測定を実施していないことを示す。
\*②は採取不可であったため、地下水流の上流側として測定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
\*③は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/28~)
\*④を追加で測定(2011/5/30~)
\*⑤を追加で測定(2011/6/2~)
\*⑥は検出限界未満を意味し、( ) 内に検出限界値を示す。
\*⑦ 曇天後により採取中止
\*⑧降雨の影響により上昇したと考えられる。

4/12

2019年10月18日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一原子力発電所内排水路分析結果

# 福島第一原子力発電所内排水路分析結果

単位: Bq/L

採取日	A排水路										物揚場排水路						
	10月11日	10月12日	10月13日	10月14日	10月15日	10月16日	10月17日	10月11日	10月12日	10月13日	10月14日	10月15日	10月16日	10月17日			
採取時刻	8:00	7:50	11:00	7:55	8:07	8:50	7:52	8:05	7:40	10:50	8:00	8:12	8:55	7:57			
降雨量 (mm/日)	15	240.5	4.5	11	0.5	0	0	15	240.5	4.5	11	0.5	0	0			
流量 (m <sup>3</sup> /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中			
Cs-134 (約2年)	ND(0.54)	ND(0.57)	0.78	ND(0.67)	ND(0.48)	1.1	ND(0.77)	ND(0.98)	ND(0.65)	1.6	ND(0.77)	0.92	0.64	ND(0.68)			
Cs-137 (約30年)	5.3	4.4	8.9	10	6.9	11	5.7	18	12	22	15	12	6.7	5.5			
全β	8.2	9.0	11	15	11	14	9.8	25	15	30	17	18	12	8.0			
H-3 (約12年)	-	-	-	-	-	ND(7.7)	-	-	-	-	-	-	8.1	-			

単位: Bq/L

採取日	K排水路										BC排水路						
	10月11日	10月12日	10月13日	10月14日	10月15日	10月16日	10月17日	10月11日	10月12日	10月13日	10月14日	10月15日	10月16日	10月17日			
採取時刻	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	10:20	6:00	6:00	6:47	6:44			
降雨量 (mm/日)	15	240.5	4.5	11	0.5	0	0	15	240.5	4.5	11	0.5	0	0			
流量 (m <sup>3</sup> /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中			
Cs-134 (約2年)	1.9	7.2 <sup>*</sup>	5.4 <sup>*</sup>	8.4 <sup>*</sup>	8.6 <sup>*</sup>	3.5	2.8	ND(1.0)	ND(0.55)	ND(0.71)	ND(0.59)	ND(0.66)	ND(0.63)	ND(0.68)			
Cs-137 (約30年)	34	100 <sup>*</sup>	780 <sup>*</sup>	130 <sup>*</sup>	130 <sup>*</sup>	56	36	4.3	ND(0.76)	3.9	1.2	0.92	ND(0.84)	ND(0.86)			
全β	40	140 <sup>*</sup>	1,100 <sup>*</sup>	170 <sup>*</sup>	170 <sup>*</sup>	71	46	7.3	4.1	55	180 <sup>*</sup>	43	17	14			
H-3 (約12年)	-	-	-	-	-	76	-	-	-	-	-	-	ND(7.7)	-			

\* 本表内が今回公表データ。他は10月17日までにお知らせ済み。

\* 測定対象外の項目は「-」と記す。

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

※ 降雨の影響により上昇したと考えられる。

5/12

福島第一原子力発電所 サブドレンのPu分析結果

1. 測定結果

(データ集約:10/18)

(単位: Bq/L)

採取場所	採取日	Pu-238	Pu-239+240
2号機サブドレン	2019年4月19日	ND [4.7×10 <sup>-4</sup> ]	ND [4.7×10 <sup>-4</sup> ]
1号機サブドレン		ND [5.4×10 <sup>-4</sup> ]	ND [5.4×10 <sup>-4</sup> ]
2号機サブドレン	2019年5月17日	ND [4.5×10 <sup>-4</sup> ]	ND [5.0×10 <sup>-4</sup> ]
3号機サブドレン		ND [4.6×10 <sup>-4</sup> ]	ND [5.0×10 <sup>-4</sup> ]
2号機サブドレン	2019年6月21日	ND [4.7×10 <sup>-4</sup> ]	ND [4.7×10 <sup>-4</sup> ]
4号機サブドレン		ND [5.7×10 <sup>-4</sup> ]	ND [5.7×10 <sup>-4</sup> ]

[ ]内は検出限界値を示す

2. 分析機関

株式会社 化研

3. 評価

今回測定した試料からはPu-238, Pu-239+240は検出されなかった。

以上

2019年10月18日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/5)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取日															
採取時刻															
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)															
Cs-137(約30年)															
その他															
γ															
全β															
H-3(約12年)															
Sr-90(約29年)															

	12号機 ウェルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2号機 改修ウェル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	3号機 改修ウェル 汲み上げ水
採取日	10月14日	10月14日	10月14日	10月14日	10月14日	10月14日	10月14日	10月14日							
採取時刻	7:17	6:54	6:33	6:40		7:27	7:49								
塩素(単位: ppm)						500									
Cs-134(約2年)	ND(0.34)	3.4	2.6		ND(0.36)	ND(0.43)									
Cs-137(約30年)	ND(0.37)	54	38		1.1	ND(0.51)									
その他															
γ															
全β	350	180	16,000	450	360	5,000									
H-3(約12年)	300	300	8,400*	ND(110)	790	610									
Sr-90(約29年)															

\* 太枠内が今回公表データ。他は10月15日にお知らせ済み。

\* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き( )内に検出限界値を示す。

\* 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたとときに記す。

(注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

\* 1 過去最高値(「福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果」およびその関連の参考資料で過去に示した値との比較)

6/12

7/12

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/5)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻					10月17日										
塩素(単位: ppm)					7:02										
Cs-134(約2年)					ND(0.35)										
Cs-137(約30年)					ND(0.46)										
その他															
γ															
全β					64										
H-3(約12年)					分析中										
Sr-90(約29年)															

採取日	12号機 ウエルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2,3号機 改修ウエル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	3,4号機 改修ウエル 汲み上げ水
採取時刻		10月17日	10月17日	10月17日				10月17日	10月17日	10月17日	10月17日	10月17日	10月17日	10月17日	10月17日
塩素(単位: ppm)		7:14	7:47	8:01				7:35	8:31	7:24	7:58	7:43	7:06	7:12	
Cs-134(約2年)		ND(0.30)	5.1	ND(0.69)				ND(0.39)	ND(0.74)	ND(0.29)	ND(1.9)	16	ND(0.90)		
Cs-137(約30年)		ND(0.40)	53	2.8				ND(0.49)	2.3	ND(0.39)	4.2	240	5.3		
その他															
γ															
全β		260	210	15,000				5,100	170	150	560	2,800	ND(12)	32	
H-3(約12年)		分析中	分析中	分析中				分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	
Sr-90(約29年)															

\* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き( )内に検出限界値を示す。  
 \* 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。  
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としての過後に測定。

8/12

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/5)海水

単位: Bq/L

	福島第一 5.6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東浜除染北側)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	9月10日	9月10日		9月10日	9月10日		9月10日			
採取時刻		7:03		7:10	7:10		6:54			
Cs-134 (約2年)		0.89		5.0	ND(0.67)				60	10
Cs-137 (約30年)		12		73	2.4				90	10
全β		27		71	ND(15)					
H-3 (約12年)		5.7		33	2.1				60,000	10,000
Sr-90 (約29年)		0.94		4.8	0.092				30	10

単位: Bq/L

	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	9月10日	9月10日		9月10日							
採取時刻		6:46		6:50							
Cs-134 (約2年)		ND(0.33)		ND(0.61)						60	10
Cs-137 (約30年)		1.4		3.5						90	10
全β		ND(15)		ND(15)							
H-3 (約12年)		2.2		3.4						60,000	10,000
Sr-90 (約29年)		0.16		0.20						30	10

\* 太枠内が今回公表データ。他は9月11日、13日、17日にお知らせ済み。

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

\* 測定対象外の項目は「-」と記す。

\* 物揚場前は、シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度  
(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])



9/12

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(4/5)海水

単位: Bq/L

採取日	福島第一5.6号機放水口北側 (T-1)	福島第一6号機取水口前	福島第一物揚場前	福島第一1~4号機取水口内北側 (真鍮除塩北側)	福島第一1~4号機取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一南放水口付近 (T-2)	福島第一港湾口	福島第一港湾内東側	告示濃度限度	※ WHO飲料水水質ガイドライン
採取日	10月16日	10月16日	10月16日	10月16日	10月16日	10月16日				
採取時刻	7:15	7:30	8:45	8:30	8:40	8:05				
Cs-134 (約2年)	ND(0.68)	ND(0.58)	ND(0.57)	ND(0.88)	2.3	ND(0.67)			60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.57)	0.60	0.87	3.9	31	ND(0.62)			90	10
全β	10	ND(15)	ND(15)	ND(15)	62	12				
H-3 (約12年)	ND(0.77)	ND(2.5)	ND(1.6)	3.7	36	ND(0.77)			60,000	10,000
Si-90 (約29年)	-	-	分析中	分析中	分析中	-			30	10

単位: Bq/L

採取日	福島第一港湾内西側	福島第一港湾内北側	福島第一港湾内南側	福島第一港湾中央	福島第一北波堤北側 (T-0-1)	福島第一港湾口北東側 (T-0-1A)	福島第一港湾口東側 (T-0-2)	福島第一港湾口南東側 (T-0-3A)	福島第一南防波堤南側 (T-0-3)	告示濃度限度	※ WHO飲料水水質ガイドライン
採取日											
採取時刻											
Cs-134 (約2年)										60	10
Cs-137 (約30年)										90	10
全β										60,000	10,000
H-3 (約12年)										30	10
Si-90 (約29年)											

\* 本表内が今回公表データ。他は10月17日にお知らせ済み。

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

\* 測定対象外の項目は「-」と記す。

\* 物揚場前は、シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度 (別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])

10/12

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(5/5)海水

単位: Bq/L

	福島第一 56号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東浜線北側)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	10月17日	10月17日	10月17日	10月17日	10月17日	10月17日	10月17日	10月17日		
採取時刻	8:16	8:09	7:47	7:20	7:24	6:57	7:08	7:06		
Cs-134 (約2年)	ND(0.70)	ND(0.43)	ND(0.44)	ND(0.69)	0.69	ND(0.81)	ND(0.32)	ND(0.29)	60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.62)	0.80	0.62	7.1	15	ND(0.53)	0.46	0.41	90	10
全β	—	ND(11)	ND(11)	13	33	12	14	16	60,000	10,000
H-3 (約12年)	—	—	—	—	—	—	—	—	30	10
Sr-90 (約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—		

単位: Bq/L

	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	10月17日	10月17日	10月17日	10月17日	10月17日	10月17日	10月17日	10月17日	10月17日		
採取時刻	7:02	7:00	7:10	7:04							
Cs-134 (約2年)	ND(0.27)	ND(0.31)	ND(0.28)	ND(0.62)						60	10
Cs-137 (約30年)	0.34	0.40	ND(0.30)	ND(0.43)						90	10
全β	17	16	ND(12)	ND(11)						60,000	10,000
H-3 (約12年)	—	—	—	—						30	10
Sr-90 (約29年)	—	—	—	—							

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

\* 測定対象外の項目は「—」と記す。

\* 物揚場前は、シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度  
(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])

2019年10月18日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

# 福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

採取日	一時貯水タンク H (サンプルタンク H)		適用目標	告示濃度※1 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関			
採取日	2019年10月13日	2019年10月13日			
採取時刻	8:04	8:04			
貯水量 [m <sup>3</sup> ]	830	830			
セシウム134	ND(0.49)	ND(0.74)	1	60	10
セシウム137	ND(0.63)	ND(0.70)	1	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし	検出されないこと ※2		
全ベータ	ND(2.3)	ND(0.37)	3(1) <sup>(注)</sup>		
トリチウム	860	950	1,500	60,000	10,000

\* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/L に下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度  
(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

11/12

12/12

2019年10月18日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

# 福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

運用目録	告示濃度 限度 ※1	WHO飲料水 水質ガイドライン
一時貯水タンクJ (サンプルタンクJ)		
東京電力		
第三者機関		
採取日	2019年10月13日	2019年10月13日
採取時刻	8:17	8:17
貯水量 [m <sup>3</sup> ]	710	710
セシウム134	ND(0.58)	ND(0.46)
セシウム137	ND(0.68)	ND(0.64)
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし
全ベータ	ND(2.3)	ND(0.36)
トリチウム	890	960
運用目録	60	10
告示濃度 限度 ※1	90	10
WHO飲料水 水質ガイドライン		
検出されないこと ※2		
3(1) (注)		
1.500	60,000	10,000

\* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

(注) 運用目録の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度 (別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度 [本表では、Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

15=13後

1/2

様式9-1 (1/2)  
(第20371報)

応急措置の概要 (原子炉施設)

2019年10月18日14時50分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー  
福島第一原子力発電所  
原子力防災管理者 磯貝 智彦  
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所 (注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻 (注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類 (注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要 (注2)	(対応日時, 対応の概要)  第8137報他でお知らせした、1号機放水路上流側立坑においてCs-137の濃度が上昇した事象、及び第10182報他でお知らせした、2号機放水路上流側立坑において全ベータ放射能及びトリチウム濃度が上昇した事象について、1号機及び2号機放水路上流側立坑水の分析を実施しましたので、以下のとおり報告します。  ・福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果 [採取日 10月16日]  今回の分析結果については、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。今後も監視を継続していきます。  【公表区分: その他】
その他の事項の対応 (注3)	なし  ※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/2

2019年10月18日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一 廃炉推進カンパニー

### 福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果

単位:Bq/L

	1号機放水路立坑水		2号機放水路立坑水	
	上流側	下流側	上流側	下流側
採取日	10月16日	10月16日	10月16日	10月16日
採取時刻	6:58	7:26	7:09	7:29
Cs-134(約2年)	760	56	140	ND(13)
Cs-137(約30年)	11,000*	820	2,200	110
全β	13,000*	2,300	3,000	180
H-3(約12年)	ND(110)	290	ND(120)	120

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

※ 降雨の影響により上昇したと考えられる。

15=13受

1/1

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20372報)

2019年10月18日14時50分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第20310報他でお知らせしたとおり、1号機原子炉注水設備については、1号機の燃料デブリ冷却状況の確認試験の注水停止からの注水再開に伴い、運転上の制限「任意の24時間あたりの注水量増加幅 1.0m<sup>3</sup>/h以下」に対し、特定原子力施設に係る実施計画「Ⅲ 特定原子炉施設の保安」(以下、「実施計画」という)第1編第32条(保全作業を実施する場合)第1項を適用し、1号機原子炉注水流量変更を10月17日11時48分に行いました。</p> <p>その後、24時間が経過し、関連監視パラメータについては異常ないことから、本日12時17分に実施計画第1編第32条(保全作業を実施する場合)第1項の適用を解除しました。</p> <p>【公表区分：E】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。